



Untitled (Making #235), 2021
©Gottingham Image courtesy of
TASKO and Studio Xxingham

つくる展

TASKOファクトリーのひらめきをかたちに

展覧会名

つくる展 TASKO ファクトリーのひらめきをかたちに

会 期

会 期:2024年7月20日(土)~9月23日(月・振)

休 館 日 :月曜日 ただし 8/12、9/16、9/23 は開館、翌日休館

展覧会概要

ユニークな発想力と優れた技術力で、映像や立体物など幅広い分野の作品を手がけてきたアート・ファクトリー「TASKO (タスコ)」。本展では、明和電機出身者も集う TASKO ならではの、磁力や風力を利用した動く装置や、光や影の特性を活かした空間展示、音やオブジェ、香りが連動する作品など、五感で楽しめる作品を通して、ものづくりの魅力を紹介します。

※詳細は pp.2~4 参照、広報用画像は p.5

問い合わせ

担当学芸員:企画課 永松 広報担当:企画課 鈴木 イベント担当:企画課 藤崎

茨城県近代美術館 〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保 666-1

Tel: 029-243-5111 Fax: 029-243-9992

E-mail: fukyu-pub@modernart.museum.ibk.ed.jp

展覧会名

つくる展 TASKO ファクトリーのひらめきをかたちに

会期・開館時間・休館日

会 期:2024年7月20日(土)~9月23日(月・振)

開館時間:9:30~17:00(入場は16:30まで)

休 館 日 :月曜日 ただし8/12、9/16、9/23は開館、翌日休館

主催等

主 催:茨城県近代美術館

後 援:水戸市/朝日新聞水戸総局/茨城新聞社/産経新聞社水戸支局/東京新聞水戸支局/
日本経済新聞社水戸支局/毎日新聞水戸支局/読売新聞水戸支局/LuckyFM 茨城放送

協 力:大人の科学/Gakken

企画制作:東映株式会社

企画協力:株式会社 TASKO

会場

茨城県近代美術館

入場料

一般 1,000(870)円/満70歳以上 500(430)円/高大生 730(610)円/小中生 370(240)円

※()内は20名以上の団体料金

※9/15~9/21は満70歳以上の方は無料、ただし9/17は休館

※障害者手帳・指定難病特定医療費受給者証等をご持参の方および付き添いの方(1名)は無料

※夏休みをのぞく土曜日(7/20、9/7、14、21)は高校生以下は無料

展覧会概要

世界に誇れる日本のものづくりを、さらに元気にしているアートファクトリー「TASKO(タスコ)」。彼らは様々な企業やアーティスト、デザイナーとコラボレーションしながら、その豊かな発想力と優れた技術力で、多くの映像や広告物、アート作品などを手がけてきました。本展は、TASKO のユニークなものづくりの秘密にせまる展覧会です。現代アートとしても見応え充分の、うごく・さわれる・体験できる作品を多数展示。磁力や風力をつかった装置や、光や影の特性をいかしたインスタレーション、音や香りがでる作品など、五感で楽しめる作品がせいぞろいします。

作品の動くしくみやしかけを知ったり、制作の裏側やエピソードに触れたりしながら、様々な視点から「つくる」の魅力を感じられます。ものづくりの不思議さや面白さを通して、見る側の想像力、発想力、創造力が刺激され、自分も何かを「つくりたくなる!」、そんなワクワクが詰まった展覧会です。

TASKOって?

TASKOは、明和電機の出身者らによって2012年に結成された、ものづくりのプロ集団です。機械、美術、舞台、イベント、デザインなどそれぞれの専門スタッフとスキルが集まり、さまざまな素材や手法、ユニークなアイデアと創造力で、業界騒然の「ニューものづくり工場」として、新しいものづくりに挑戦しつづけ、国内外で活躍しています。

明和電機とは

筑波大学芸術研究科を修了した土佐信道プロデューサーによる、1993年結成のアートユニット。日本の高度経済成長を支えた中小企業のスタイルを特徴に、さまざまなナンセンスマシーン(常識を超える商品)を開発し、国内外でのライブ、展覧会などで発表している。

広報文

広報文①（約 80 字）

アートファクトリー・TASKO のユニークなものづくりの秘密にせまる展覧会。磁力や風力でうごく機械や、音や香りができる装置など、さわれる作品を多数展示。

広報文②（約 100 字）

アートファクトリー・TASKO のユニークなものづくりの秘密にせまる展覧会。磁力や風力をつかった装置や、光や影の特性をいかしたインスタレーション、音や香りができる作品など、五感で楽しめる作品を展示。

広報文③（約 140 字）

アートファクトリー・TASKO のユニークなものづくりの秘密にせまる展覧会。磁力や風力をつかった装置や、光や影の特性をいかしたインスタレーション、音や香りができる作品など、五感で楽しめる作品を多数展示。「つくる」ことの不思議さや面白さを通じて、見る人の好奇心と創造力を刺激します。

みどころ ※作品番号(1)～(8)は、p.5広報用画像の番号に対応しています。

1. 子どもも大人も五感を使って楽しめる！

《ひかりの3原色》⁽¹⁾では、RGB(赤、緑、青)の光源の前に立つと色のついた影ができ、光の三原色を体感できます。《札幌ループライン》⁽²⁾では、レトロな音楽に浸りながら、札幌の町並みの影が移り変わっていくさまを鑑賞。《パフューマリー・オルガン》⁽³⁾は、鍵盤をおすと同時にその音に対応した香りが出る装置で、自動演奏のほか、来場者が自由に演奏することができます。

2. 作品の動くしくみやしかけが分かる！

《うかぶ風船》⁽⁴⁾《FLOWER DISPLAY》⁽⁵⁾などでは、それぞれ風力や電力などの動力による動くしかけが楽しめます。水ならぬパチンコ玉で動く《ししおどし?!》⁽⁶⁾をはじめ、多くの作品はアイデアスケッチや作品に使われた部品も見ることができ、鑑賞者が動くしくみについて分かりやすく学べます。

3. 制作の裏側やエピソードにも触れられる！

本展のキーヴィジュアルにも登場する《TASKO の棚から》⁽⁷⁾では、TASKO が制作に用いる道具や素材、試作なども展示され、制作の裏側を知ることができます。TASKO がどんな風にものづくりを工夫しているかが実感できます。

4. つくる展初出品の特別作品を展示！【展示期間限定】

たくさんスイッチが並んだ“すわれるイス型デバイス”！？

これまで多くの会場で開催されてきた「つくる展」ですが、今回初出品される《PIXTERIOR(ピクステリア)》⁽⁸⁾は、Pixel+Interior/Exterior+Ulterior(先の、将来の)の語をかけあわせたタイトルの最新作です。押しボタンスイッチが並んだイスの表面に、ピクセル画やカラフルな映像が映り、遊べるデバイスとしても家具としても楽しめます。この機会に是非すわって、触って、体験してください！

《PIXTERIOR》展示期間

7月20日(土)～7月30日(火)

8月18日(日)～9月18日(水)

イベント

1. オープニングイベント

展覧会初日のオープニングセレモニーと内覧会に、一般の方 50 名を無料招待。TASKO メンバーも出席します。

日時:2024年7月20日(土) 9:00~

会場:2階企画展示室前

定員:先着 50 名

申込方法:Web のみ、1組4名まで申込み可

申込開始:5月31日(金)10:00、定員に達し次第締切

2. TASKO ワークショップ「テンセグリティをつくろう！」

TASKO メンバーに教えてもらいながら、紙ストロー(かたい材料)とゴム(ひっぱる材料)を使って、一見不安定でもくずれない立体「テンセグリティ」を作ります。

日時:2024年7月20日(土)、8月18日(日) 各日とも①10:30-12:00 ②14:00-15:30

会場:地階講座室(要事前申込、要企画展チケット)

対象:小中学生(小学生は保護者同伴)

定員:午前午後各回 15 名

参加費:お子様のみ1人 50 円(行事保険加入料)

申込方法:Web のみ、1組4名まで申込み可

申込開始:6月30日(日)9:00、定員に達し次第締切

3. コンサート&ワークショップ「キンミライガッキ!さわってあそべる楽器店」

タイムトラベラーの楽器店がやってくる!?キンミライのガッキを見て、聴いて、触って、音楽の時間旅行に出発しよう!

別時空から地球にやってきた楽器ブランドをコンセプトに活動するグループ・キンミライガッキが、科学の原理を応用した創作楽器を用いて、演奏やトーク、体験ワークショップを行います。

日時:2024年9月1日(日) 11:00-/13:00-/15:00- *各回 20 分程度

出演:キンミライガッキ

会場:1階エントランスホール

定員:なし(参加無料、申込不要)

ノベルティ・プレゼント

会場では先着 5,000 名(中学生以下)に、以下2通りの方法で、会場限定の TASKO オリジナル・シール(1名1枚まで)をプレゼントします。

オリジナルぬりえ

児童用チラシ裏面(当館 HP からダウンロード可)に掲載の「オリジナルぬりえ」を完成させて、当館へ持参し、つくる展に入場したらプレゼント。

SNS でシェア

つくる展の会場で撮影した写真や動画を

SNS(X、Instagram、TikTok、Facebook、YouTube など)

に投稿し、投稿画面を美術館受付に提示(保護者のアカウントも可)。



オリジナルぬりえ

広報用画像

- ・このページに掲載された作品は、本展覧会の広報目的の場合にのみ掲載可能です。
- ・画像のトリミング・文字のせはお控えください。
- ・図版にはキャプション及びクレジットを明記してください。ただし、制作年は省略可能です。
- ・画像掲載の際には、当館までご一報ください。



1 《ひかりの3原色》
2021年
©TASKO



2 《札幌ループライン》
2017年
©TASKO



3 《パフューマリー・オルガン》
2015年
©TASKO



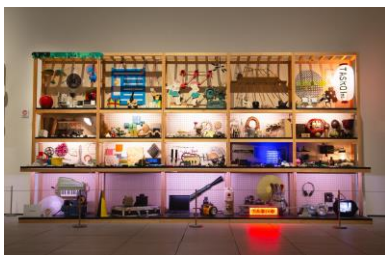
4 《うかぶ風船》
2021年
©TASKO



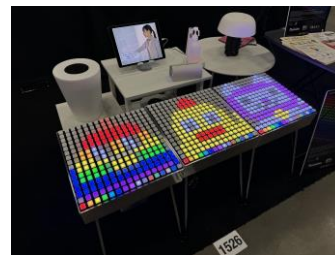
5 《FLOWER DISPLAY》
2017年
©TASKO



6 《ししおどし?!》
2021年
©TASKO



7 《TASKOの棚から》
2021年
©TASKO



8 《PIXTERIOR》
2024年
©日本テレビ R&D ラボ・
TASKO・サンミュージロン

※《PIXTERIOR》については、展示期間を必ず明記してください。
7月20日(土)～7月30日(火)
8月18日(日)～9月18日(水)

つくる展ウェブページ

<https://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/viewer/info.html?id=332&g=72>

上記リンク、右の二次元コードより、つくる展公式 PV にて、作品が動く様子をご覧いただけます。

